

## 新田神社本殿 拝殿 舞殿 勅使殿 両脇摂社

【所在地】薩摩川内市宮内町 1935 - 2

【種別】県指定有形文化財（建造物）

【指定年月日】平成 2 年 3 月 23 日



勅使殿外観

中央の舞殿外観と  
右奥の本殿



本殿，幣殿，拝殿，舞殿，勅使殿が一直線に並び，本殿両脇に摂社を置き，互いに廻廊でつなぐ配置は県内唯一の社殿配置である。

現在の本殿は，嘉永 3（1850）年の造営であり，舞殿，拝殿，勅使殿は，棟札により天明 4（1784）年の造替と推定される。

本殿両脇に廻廊があり，本殿，舞殿，拝殿をとり囲み，その廻廊から舞殿を見ることができる。舞殿と拝殿は，棟を別にしている。

本殿の平面形式は周囲を庇で囲み，仏教建築の形式に類似している。

昭和 63（1988）年 7 月，社殿改築竣工を記念して，本殿，幣殿，拝殿，勅使殿を除く屋根がすべて新しく銅板に葺替えられている。